



# 新着図書案内



2020年1月発行



## 『老犬たちの涙 “いのち”と“こころ”を守る14の方法』

「殺処分ゼロ」目標の裏側で、いま、老犬たちの命が危ない。看取り拒否、介護放棄、老老介護破綻…。捨てられた「老犬」たちの実態と命を救う術、命の尊さを伝える写真ルポルタージュ。

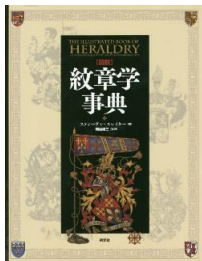
児玉 小枝 // 著 KADOKAWA



## 『絵で見てわかる 伝統建築の図鑑』

建築物の歴史、伝統建築物を支えた職人たち、伝統建築に使われたもの、儀式など、日本の伝統建築物を造るための多様な要素を、イラストでわかりやすく紹介する。

齊藤 武行 // 著 秀和システム



## 『〈図説〉紋章学事典』

12世紀半ば、北ヨーロッパに現れたとされる紋章。その成り立ち、独特の用語、デザインの意味などを詳しく解説するとともに、世界中の個人および組織による様々な紋章の使用例を紹介する。図版・写真850点超を収録。

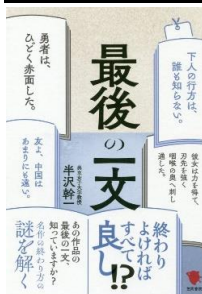
スティーヴン スレイター // 著 朝治 啓三 // 監訳 創元社



## 『鉱物(いし)語り エピソードで読むきれいな石の本』

鉱物の文化的・歴史的逸話から採集時のみやげ話まで、人と鉱物の織りなすエピソードを5つのテーマ、50のお話で紹介。250点以上の撮りおろし鉱物写真も収録する。『産経新聞』連載に加筆して書籍化。

藤浦 淳 // 著 創元社



## 『最後の一文 名作の終わりの謎を解く』

芥川龍之介「羅生門」、中島敦「山月記」、向田邦子「かわうそ」…。学校教科書に載っているものを中心に、主に近代以降の日本の短編小説を取り上げ、最後の一文を紹介。名作の終わりの謎を解き、小説の読み方の一つを示す。

半沢 幹一 // 著 笠間書院



## 『正解は一つじゃない 子育てする動物たち』

助産師もこなす超イクメンザル(マーモセット)、冬眠中に出産して身を削って子育て(ツキノワグマ)、重複障害児を育てる(チンパンジー)…。いろいろな動物の子育てを紹介し、進化という視点から子育てをとらえなおす。

齋藤 慈子 // ほか編 長谷川 真理子 // 監修 東京大学出版会



## 『スヌーピーの父 チャールズ・シュルツ伝』

チャーリー・ブラウン、スヌーピーたちが登場する漫画「ピーナッツ」を生み出したチャールズ・シュルツ。世界中で愛される漫画を描き続け、桁違いの成功を収める一方で、常に劣等感に苛まれていた天才漫画家の生涯を描く。

デイヴィッド マイケリス // 著 古屋 美登里 // 訳 亜紀書房



## 『新しいタンパク質の教科書』

命をつくる栄養素として大注目のタンパク質。その基礎知識を解説するとともに、「美肌」「筋肥大」「メンタル改善」などの目的別に、タンパク質をたっぷり摂れるレシピを紹介する。タンパク質量リストも収録。

上西 一弘 // 監修 池田書店

\*掲載しているものは新着本の一部です。新着本は随時ホームページで公開していますので、そちらもご覧下さい。  
\*紹介文はTRCマークより引用。\*書影は日外アソシエーツブックデータASPサービスを利用。または出版社より許諾を得ています。





## 『世界の少数民族』

いつまでこの姿が見られるのだろうか。遊牧生活を続けるラバーリー、マンガライの華麗な戦争儀式、来訪者を歓迎しないモロカン派…。写真家と作家が、二人三脚で世界の少数民族を訪ねた貴重な記録。

イアゴ コラツツァ // ほか著 竹花 秀春 // 訳 日経ナショナルジオグラフィック社

## 『惨事ストレスとは何か 救援者の心を守るために』

災害、事故現場で精いっぱい働きながら、心の苦しみを抱える消防職員、警察官、医療スタッフ…。人を支える立場の人々が受けるストレスの実態を事例とともに解説し、その対策を考える。

松井 豊 // 著 河出書房新社

## 『虫への祈り 虫塚・社寺巡礼』

全国各地にある虫塚、虫の供養碑・記念碑、虫関連の歌碑・句碑、虫の名がついた寺や神社などを歴訪し、人と虫とのただならぬ関係を洞察する。所在地、公共交通機関によるアクセスも掲載する。

柏田 雄三 // 著 創森社

## 『「地域の人」になるための 8つのゆるい方法』

顔パネ、ローカルアイドル、インスタグラム、廃墟、ミニュメント…。「地域の人」になる、つまり地域デビューの道具である地域メディアについて考察する。地域独自のコンテンツ開発の可能性にも言及。

河井 孝仁 // 編著 彩流社

## 『京都で町家旅館はじめました』

京都の町家旅館のマネージャーによるエッセイ&ガイド。町屋旅館の開業準備、宿屋をやってわかった古都の奥深さ、町屋の魅力、お気に入りスポット、「いけず」の実態などを綴る。『TABILISTA』連載を書籍化。

山田 静 // 著 双葉社

## 『京都人が知らない京町家の世界』

京町家の保存・再生を目指し、京都の町家の実態を調査する「京町家カルテ」の事業を行い、308件について詳細なデータを集積。既存のイメージをくつがえす京町家の多様な歴史性や地域性、魅力や価値をあらためて解説する。

大場 修 // 著 淡交社

## 『発明と技術の百科図鑑』

石器、農耕、車輪、航海術、火薬、紙、印刷、望遠鏡、電気、自動車、電話、スマートフォン、ロケット…。人間の生活を一変させた発明品の数々を豊富な図版で紹介。文明を飛躍的に発展させた驚異の発想と技術を解き明かす。

DK社 // 編著 柴田 譲治 // 訳 原書房

## 『大豆と人間の歴史』

人類が初めて手にした戦略作物、大豆。肥料・飼料、食品・産業素材などとして広く使われ、世界中で膨大な量が栽培・取引されている。大豆が人間社会に投げかける光と影、グローバル・ビジネスと社会環境被害の実態を描き出す。

クリスティン デュボワ // 著 和田 佐規子 // 訳 築地書館

## 『観光ブランドの教科書 地域引力を生み出す』

地域が観光客を引きつける力を「地域引力」と表現し、いかに「地域引力」を向上させるか、どうすれば強いブランドが生まれるのかを内外の消費者調査をもとに分析。持続可能な観光への条件を明らかにする。

岩崎 邦彦 // 著 日本経済新聞出版社

## 『平成出版データブック 『出版年鑑』から読む30年史』

出版業界の動向を長年にわたって伝えてきた『出版年鑑』にもとづいて、平成出版史を振り返る。各年の出版社の動きや出版業界のニュースをはじめ、基本となる出版統計や興味深い海外のデータも掲載する。

能勢 仁 // 著 ミネルヴァ書房

\*掲載しているものは新着本の一部です。新着本は随時ホームページで公開していますので、そちらもご覧下さい。  
\*紹介文はTRCマークより引用。\*書影は日外アソシエーツブックデータASPサービスを利用。

